

(1) 制度の概要

「企業版ふるさと納税」は、国が認定した地域再生計画に位置付けられる地方公共団体の地方創生プロジェクト※ 1 に対して企業が寄附を行った場合、法人関係税から税額控除される仕組みです。損金算入による軽減効果（寄附額の約 3 割）と合わせて、税額控除（寄附額の最大 6 割）により、最大で寄附額の約 9 割が軽減されます。

寄附を受けた地方公共団体は寄附を財源とした地方創生事業の実施が可能となります。

※ 1 伊達市における地方創生プロジェクト＝第 3 期伊達な地域創生戦略



(2) 寄附の状況

寄附年度	寄附件数	寄附額
令和 4 年度	1 件	2,000 千円
令和 5 年度	3 件	5,150 千円
令和 6 年度	9 件	18,450 千円
令和 7 年度	7 件	12,350 千円
計	20 件	37,950 千円



(3) 事業の評価等

○企業版ふるさと納税は、地方創生に資する事業へ幅広く活用することが可能である貴重な財源です。寄附を増やすためには、市外企業への効果的な働きかけが必要なことから、市ホームページや内閣府「企業版ふるさと納税ポータルサイト」を活用し市のプロジェクトの周知・P Rを行っています。

○これにより、令和 4 年度から令和 7 年度までに計 20 件、37,950 千円の寄附を受けました。これらの寄附は、寄附企業の意向に沿った「伊達な地域創生戦略」の各プロジェクトに活用し、地方創生事業の推進を図ることができました。

(4) 今後の取り組みの方向

○さらなる地方創生の推進に向け、第 3 期伊達な地域創生戦略プロジェクトを積極的に P Rするとともに、企業版ふるさと納税の活用について周知を図ります。



(5) 実施した事業と実績

事業実施年度	事業名	事業実績	充当額
令和4年度	伊達の生涯活躍のまち加速化事業	相談窓口・情報発信等を行う生涯活躍ポータルサイトカラフルの運営や、ワークショップなどをテーマとしたオンラインイベント等を開催しました。	2,000千円
令和5年度	6次産業化推進事業	6次産業化に取り組む農家等に対し、事業経費の助成を行いました。	4,000千円
	伊達市版ネウボラ事業	すべての妊産婦、子育て世帯及びおおむね18歳までの子どもを対象に、切れ目なく寄り添う支援を行いました。	150千円
令和6年度	伊達市子育て応援出産祝金支給事業	多子世帯の経済的負担などの軽減のため、第3子以降を出産した世帯への出産祝金として出産時15万円を支給しました。	1,000千円
	6次産業化推進事業	6次産業化に取り組む農家等に対し、事業経費の助成を行いました。	4,000千円
	I C T活用による学習活動充実推進支援事業	市内全小中学校において、1人1台タブレットを活用した学習活動や、地元産の二足歩行ロボットを活用したプログラミング教育を行いました。	11,350千円
	保育職就労支援事業	保育士不足に対応するため市内に就労した私立園の保育士に対し一時金を支給し保育士確保に向けた取組を行いました。	100千円
令和7年度	I C T活用による学習活動充実推進支援事業	市内全小中学校において、1人1台タブレットを活用した学習活動や、地元産の二足歩行ロボットを活用したプログラミング教育を行いました。	1,150千円
	伊達食ブランド化推進事業	伊達鶏を活かした地域のにぎわい創出や伊達鶏の魅力を発信する取り組みを支援し、地域振興や交流人口の増加に取り組みました。	1,251千円
	6次産業化推進事業	6次産業化に取り組む農家等に対し、事業経費の助成を行いました。	2,649千円
	農業振興対策補助事業	認定農業者等の農業担い手に対して、大型特殊免許の取得補助や農業保険の助成等経営に関する各種補助を行いました。	200千円
令和8年度	企業版ふるさと納税地方創生基金へ積立	今後、寄附企業が希望する「新しいしごと・雇用創出プロジェクト」「元気な市民の生涯活躍プロジェクト」で活用します。	7,100千円
			37,950千円